

相生学区 避難行動 マップ

保存版

わが家の一時集合場所

この震災避難行動マップをもとに、“いざ”という時どんな行動をとればよいか日頃から考えておきましょう。



天白区のマスコットキャラクター「かぼっち」



空き家多数倒壊注意



土砂災害の恐れ(斜面)

気を付けて!(地震編)

- 1. 狭い道**
近くの家が倒壊した時、道がふさがれて、通りにくくなる可能性あり。
- 2. 古いブロック塀・石垣**
大きな地震では倒壊する危険があるため、近づかない。
- 3. 液状化**
戸笠池や藤川周辺の液状化が想定されるため、なるべく避けて避難する。
- 4. 急傾斜地**
地震の影響により、がけ崩れが起きる危険があるため、なるべく避けて避難する。

気を付けて!(風水害編)

マンホール、側溝
マンホールや側溝は足を取られる危険があるため、避けて避難する。

凡例

| | | | |
|---|--|---|--|
| <p>屋内施設</p> <p>指定緊急避難場所 命を守るため、災害の危険からまずは逃げるための場所。</p> <p>指定避難所 自宅が被災して帰宅できない場合、一定期間避難生活を送るためのところ。</p> | <p>屋外施設</p> <p>広域避難場所 (地震の揺れ、大規模な火事) 地震・大規模な火事の指定緊急避難場所であり、大火災から避難者を守るための空間を有している公園・緑地など。</p> <p>一時避難場所 (地震の揺れ) 【学校のグラウンド】 地震の指定緊急避難場所であり、一時的に避難して様子をうかがうところ。</p> | <p>一時集合場所</p> <p>地域防災協力事業所</p> <p>防災倉庫</p> <p>公衆電話(屋外)</p> <p>公衆トイレ</p> <p>WC 下水道直結式仮設トイレ(マンホールトイレ)</p> | <p>土砂災害警戒区域</p> <p>地下式給水栓</p> <p>水飲み場</p> <p>コンビニ</p> <p>医療機関</p> <p>ブロック塀</p> |
|---|--|---|--|

地域防災協力事業所一覧

災害の状況によっては使用できない場合があります。

| | |
|-------------------------|---|
| A コープあいち福祉サービス天白 | 一時避難場所の提供(駐車場) |
| B ティア相生山 | 避難所、AED等 |
| C 京セラインダストリアルツールズ販売株式会社 | 救助資器材の提供(ハンドリフト、工具(パール、ドライバー))、一時避難場所の提供(駐車場一部) |

AED設置場所一覧

| 施設名 | 利用可能時間 | 施設名 | 利用可能時間 | 施設名 | 利用可能時間 |
|----------------|----------------|---------------------------------|----------------------------------|---------------|------------------|
| 1 相生小学校 | 職員在校時間内 | 5 桜通線相生山駅 | 駅利用時間内 | 9 ザ・パークハウス相生山 | 24時間(主に居住者向け) |
| 2 相生コミュニティセンター | 月～金 9:00～16:00 | 6 くらしと食のステーション相生山(コープあいち福祉サービス) | 火、水、木 9:00～17:00 金 9:00～12:00 | 10 ティア相生山 | 9:00～17:00(不定休) |
| 3 豊田工業大学守衛室 | 職員在校時間内 | 7 久方中学校 | 職員在校時間内 | 11 アペロヒューレ | 10:30～19:30(不定休) |
| 4 愛知銀行鳴子支店 | 8:00～21:00 | 8 三菱UFJ銀行鳴子支店 | 7:00～24:00 | | |



天白区 相生学区 (令和4年2月1日現在)

世帯：2,121世帯 人口：4,433人 面積：0.494km²

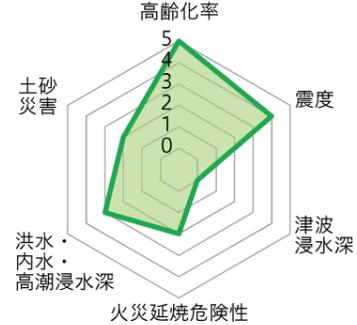
特性と災害リスク

南海トラフ巨大地震が発生した場合、強い揺れが想定されます。まずは身を守りましょう。このときに怪我をしないよう、日頃から家具の転倒防止などの耐震対策に努めましょう。液状化が発生した場合は、建物が傾いたり、路上に泥水が溢れ出し、通ることができなくなることがあります。これらを踏まえ、適切な避難先と、そこまでの安全な経路についてあらかじめ考えておきましょう。

また、風水害についても、普段から台風情報や降雨などについて情報収集できるよう確認しておきましょう。

リスクレーダーチャート (STEP 1: 地域特性の把握)

| | 値 | 5段階 |
|-------------|--------------|-----|
| 高齢化率 | 32.7% | 5 |
| 震度 | 6強 | 4 |
| 津波浸水深 | 0m | 0 |
| 火災延焼危険性 | 100~500棟未満 | 2 |
| 洪水・内水・高潮浸水深 | 1.0m~3.0m未満 | 3 |
| 土砂災害 | 警戒区域に人家10件未満 | 2 |



地震時の行動 (津波浸水想定区域外)

揺れた!!

揺れがおさまった!!

災害の危険解消
自宅での滞在が可能か

避難先へ
在宅避難

緊急避難が必要な場合は、
避難!

身の安全の確保

- 頭を守り揺れがおさまるまで待つ
- 安全に消せる場合は火を消す
- 家具や家電の転倒や落下、ガラスの破片などに注意



自宅の耐震化や家具転倒防止対策を進めておきましょう。

机がない時は、クッション、かばんなど物で頭を守りましょう。

- 火の元の確認、出火したら初期消火
- 怪我をしないように底の厚い靴やスリッパを履き、出入口の確保
- 家族の安否・家屋の被害状況の確認
- テレビ・ラジオ・スマホなどから正しい情報の入手
- 非常持出品の準備

町内会・自治会単位に結成された自主防災組織があり、災害時に初期消火・救出救護等を行う自主防災組織の活動にご協力をお願いします。

◆自宅に住めるなら、なるべく自宅で避難生活を!
避難所は多数の方が避難生活を送るため、大きな負担がかかることが想定されます。倒壊などの危険がない場合は自宅で避難生活を続ける「在宅避難」を考えましょう。その際は、下記のことを心がけましょう。



●高齢者や障がいのある方などの避難誘導を

●原則、徒歩で避難

風水害時の行動

3日前

台風が発生した!!
情報収集

- テレビ・ラジオ、スマホなどから台風の大きさ・強さや川の水位などの情報入手

2日前

台風や大雨が来るぞ!!
準備

- 避難ガイドやハザードマップで指定緊急避難場所、指定避難所や浸水想定区域等の確認
- 家族との連絡方法の確認
- 家の周りの飛ばされやすいものや、流されやすいものの片付け

1日前

雨足が強くなってきた!!
避難の判断

- 情報収集を続けて、避難開始時期を判断
- 50cm以上の浸水時は避難に危険が伴うため注意
- 自主的に避難する場合には、事前に区役所へ連絡する

●洪水・内水氾濫の想定浸水深より下の階にいる

●土砂災害警戒区域にいる ※鉄筋コンクリート造

●堤防の近くで、安全な建物※にいない

自宅などにとどまる

危険度 ↑

警戒レベル5 緊急安全確保
災害が発生、または切迫している状況で発令されるもの。命の危険があり、直ちに身の安全を確保する。

警戒レベル4 避難指示
災害の恐れが高い状況で発令されるもの。危険な場所にいる全員が避難する。

警戒レベル3 高齢者等避難
災害の恐れがある場合に発令されるもの。危険な場所から高齢者等は避難する。

レベル2, 1は省略

避難先へ安全に避難するための5つのポイント

- 1 ガス・水道の元栓を締め、ブレーカーを切る!
- 2 「一緒に逃げよう」近所への声かけ!
- 3 高齢者や障がいのある方などの避難誘導を!
- 4 原則徒歩で! (渋滞抑止・高齢者や障がいのある方などの避難を妨げない)
- 5 木造住宅密集地、がけ地や川の近くは避けて!

雷にも注意!

災害が発生し、広域避難場所などの屋外へ一時避難する場合、落雷にも注意をしましょう。特に背の高い樹木等の近くは、落雷の危険性が高いです。状況に応じた緊急避難場所をあらかじめ確認しておきましょう。避難が必要ない場合は、自宅にとどまるようにしましょう。

事前にお住いの地域の危険度を確認しておきましょう。

市ウェブサイト
防災マップ

検索

非常持出品の準備

在宅避難をするため、以下の準備をしておきましょう。

備蓄品の例 災害に備えて用意しておきたいもの

7日分程度用意しましょう

命をつなぐために用意しておきたいもの

- 保存がきく食品 (自分が食べやすいもの)
 - 常備薬 (持病の薬を含む)
 - 飲料水 (ペットボトル)
- 1人1日3リットルが目安です。また、水分の多い食品 (ゼリーなど) と組み合わせることで量を減らすことができます。

防災用品

- 給水用のポリ容器・バケツ
- ロープ
- ボール
- のこぎり・工具など

寝具等

- 毛布
- 寝袋
- キャンプ用テント

燃料

- カセットコンロ (予備のボンベ含む)
- 固形燃料

便利用品

- ドライシャンプー

「在宅避難」とは、自宅などにとどまることで命を守ることです。

「防災・減災」啓発キャラクター ジョジョ

いざという時すぐに持ち出せるよう、非常持出品を準備しておきましょう。

非常持出品の例 避難する時に持っていくもの

防災用品

- 携帯ラジオ
- ヘルメット・防災ずきん
- 軍手
- マスク

貴重品

- 現金 (小銭も必要)
- 預 (貯) 金通帳の写し
- 健康保険証・免許証の写し
- カード類
- 認印・印鑑など

衣料品

- 衣類 (着替え)
- タオル (大小2種類)
- スリッパ

照明等

- 懐中電灯 (電池含む)
- マッチ・ライター

医療用品

- 三角せん
- 包帯・ガーゼ
- ばんそうこう
- 消毒薬 (アルコール消毒薬)
- ウェットティッシュ (ティッシュ)
- お薬手帳
- 体温計

その他 (個人的に必要なもの)

- 粉ミルク
- 生理用品
- 紙おむつ
- 予備のメガネ・補聴器など

「 」のものは感染症流行時に備えて非常持出品にプラスしておきましょう!

トイレの備え

指定避難所に行ったら、まず困るのがトイレ。断水時、普通には使えません。携帯用トイレなどを事前に備えておくと安心です。

緊急トイレ対策 ~ポリ袋で急場をしのぐ~

1. ポリ袋を便器にかぶせる
2. 市販の凝固剤+殺菌剤か、なければ猫砂を入れる
3. 便座を下げて用を足す
4. ポリ袋をしっかり縛って捨てる

出典：NTT防災タウンページ (2016年度版)